

## 特徴的な森づくりの事例等

・長野県下伊那地方事務所 提供 p 1～p 8

・恵那市 提供 p 9～p 10

・安城市 提供 p 11



森林状況：同類写真 100 枚

2

2

1. 月瀬の大杉

緯度 : 35.257796

経度 : 137.566981

樹種 : スギ

紹介 : 樹高 40 メートル、幹廻り約 14 メートルに達する、日本第六位、長野県第一位の巨木。昭和 19 年に国天然記念物に指定されています。樹齢は文部省調査による約 1,800 年としており、周辺遊歩道等が整備され、気軽に見ることができるようになっています。



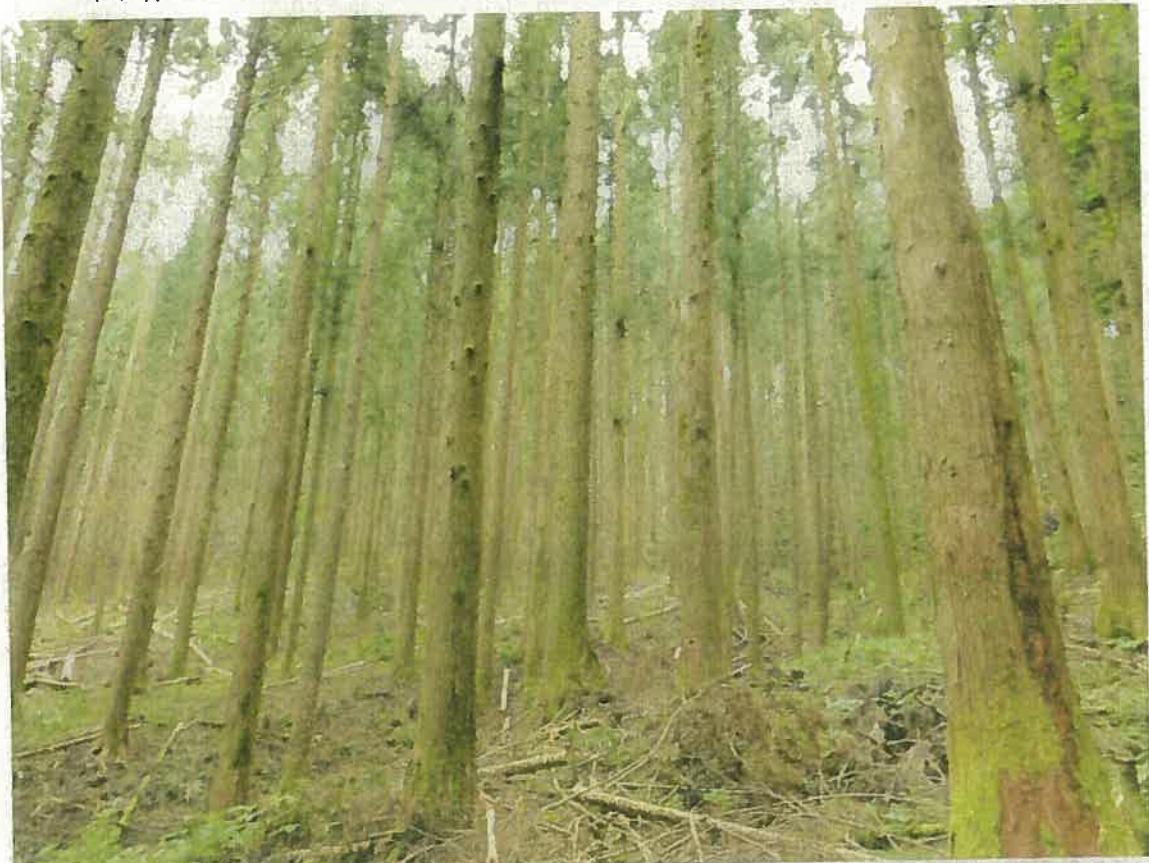
2. No.14

緯度：別紙位置図のとおり

経度：別紙位置図のとおり

樹種：スギ

紹介：平成 27 年春季に保育間伐を実施した 49 年生のスギ林で、伸びのよい真っ直ぐなスギが育っています。桧原川沿い、愛知県設楽町境付近の森林です。



3. No.19

緯度：別紙位置図のとおり

経度：別紙位置図のとおり

樹種：ヒノキ

紹介：平成 26 年度に間伐を実施した 41 年生のヒノキ林で、小川川沿いの森林です。

伐採木は村内の木の駅ねばりんに運ばれ、薪となり、村内の高齢者福祉施設で消費されています。



# 根羽村内の明治用水所有山林の間伐状況

平成26年 明治用水土地改良区施行地



同類写真 全部で9枚

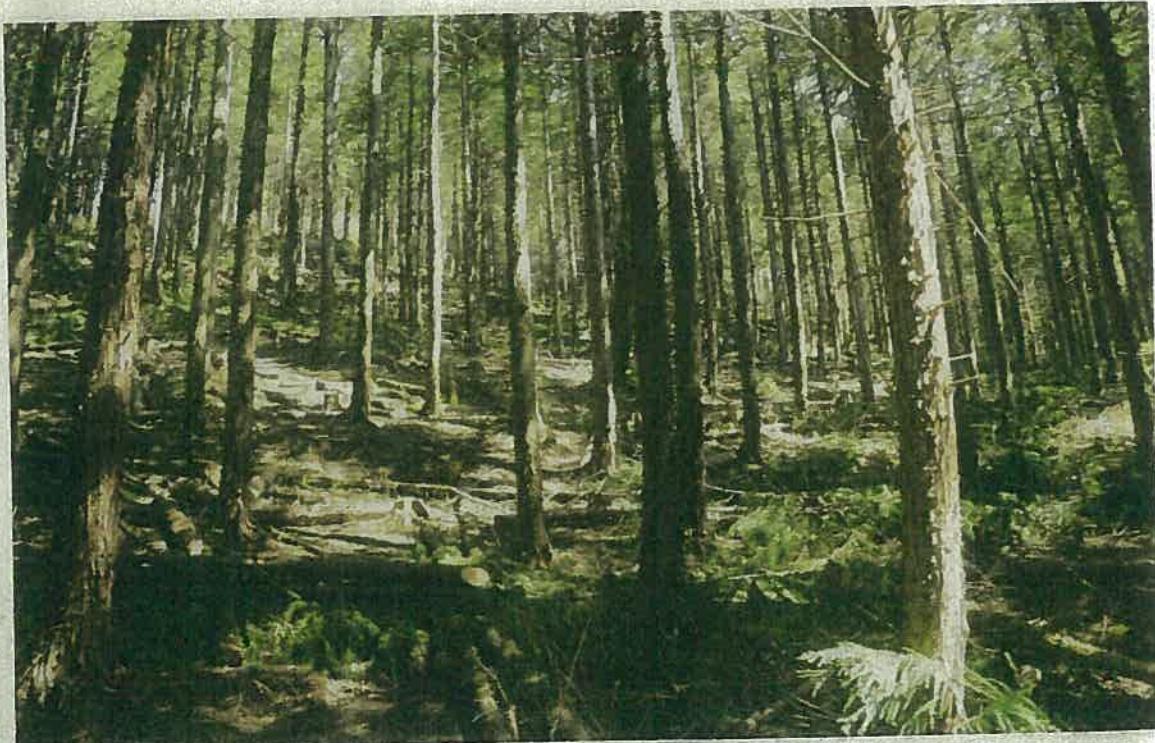
# 間伐施工状況

平成26年根羽森林組合施行地



緯度 35° 30' 44"  
経度 137° 40' 39"

スギ太田 計2枚有



緯度 35° 28' 34"  
経度 137° 42' 57"

ヒキ太田 計3枚有

# 銀羽森林組合施工

平成27年森林作業道（間伐材を搬出するため）



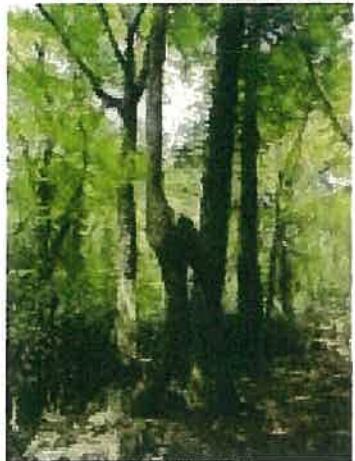
緯度  $35^{\circ} 31' 30''$   
経度  $137^{\circ} 42' 11''$

太田作業道焼洞 計2枚有



緯度  $35^{\circ} 15' 25''$   
経度  $137^{\circ} 38' 38''$

太田作業道焼洞 計2枚有



#### 恵那市上矢作町 〈アライダシ自然観察教育林〉

恵那市に残る貴重な原生林から活力を

愛知県と長野県に接する恵那市上矢作町には奇跡的に残された原生林があり、パワースポットとして注目を浴びている。

この貴重な原生林を次世代に残すため、「アライダシ自然観察教育林」として 10 ha が保護されている。標高約 1100m に位置する原生林を歩くと、ブナ、サワラ等の広葉樹と針葉樹が見事に混ざりあった美しい景観や倒木をまたぐように成長し根っここの盛り上がった巨木と遭遇する。訪れる人に太古の森を彷彿させる神秘さを感じさせる。

この豊かな自然を体験してもらおうと、NPO 法人福寿の里自然俱楽部ではネイチャーガイドの案内で「アライダシ原生林トレッキングツアー」を実施している。日常生活とかけ離れた原生林内を散策すると、神秘的な森からもらう活力が全身にみなぎるのを体感できる。

場所 恵那市上矢作町

緯度経度 : 35.334716, 137.561750

恵那市 提供(1/2)



### 恵那市上矢作町 〈大船山松並木〉

大船山山頂の大船神社へつながる参道の松並木。かつて岩村城のお殿様が大船神社参詣のために、作らせたといわれる道の両側の松、その数約400本。入口から大船神社まで約4Kmあり、現在では人気のウォーキングコースとなっている。

場所 恵那市上矢作町

緯度経度：35.316349, 137.535809



### 恵那市串原 〈中山神社〉

串原の総氏神の中山神社

総氏神として串原の中央の山に鎮座する中山神社。社伝によれば大和国吉野郡の金峰神社から勧請した由緒ある神社で、神殿のきには狐や狸などの憑きものに効果があるといわれる「お犬様（オイヌサマ）」が祀られています。

場所 恵那市串原 ベルグラビアカントリーの隣

緯度経度：35.256830, 137.427081

恵那市 提供(2/2)

特徴的な森づくりの事例【安城市】

優先順位	名称	緯度	経度	紹介文	写真
1	村高の大クス	34.55.24	137.06.42	矢作川右岸の堤防に接する小高い丘の上に2本のクスノキが並び立ち、遠くから見ると雄大な1本の大樹のように見える。樹齢約300年。北の木は樹高16m・胸高囲3.5m、南の木は樹高15m・胸高囲3.2m。市指定。	
2	永安寺の雲竜の松	34.59.12	137.06.12	樹高4.5m、根囲3.9m、枝張り東西17m、南北24mのクロマツ。推定樹齢300年。主幹は、高さ1.5mのところから3方向へ分かれ、それぞれが地を這うように伸びており、まるで雲の中をゆく龍のような姿。県指定。	
3	桜井神社のクロマツ	34.55.33	137.05.47	桜井神社の長い参道の両側に生い茂る松並木である。14,700m <sup>2</sup> の境内にある150余本の松が一の鳥居から三の鳥居までの参道に従いつつ拝殿へ導いていく。胸高囲3m、樹高25mに達するものもあり、境内地の空間を縦に貫いている。市指定。	
4	東海道のマツ並木	34.58.34 ～ 34.59.55	137.07.02 ～ 137.04.33	安城市的東海道は市域北部を南北5kmにわたり、江戸時代の風景を象徴する松並木が残る。近年数を減らしているものの約200本が現存し、大きいものは樹齢200～250年と推定されている。市指定	